

No.1058 平成20年3月3日号

物流 Weekly



発行人 山田 修
編集人 高田 直樹

<http://www.weekly-net.co.jp>

毎週月曜日発行

購読料3か月10,500円 振替口座 00950-4-106153

昭和62年11月14日第三種郵便物認可 ©物流産業新聞社 2008

物流産業新聞社 大阪本社 | ISO9001:2000認証取得 審査登録機関:LRQA

| | | |
|------|---------------------|------------------|
| 本社 | 大阪市東住吉区山坂4-15-14 | ☎06(6608)0501(代) |
| 東京本社 | 東京都新宿区舟町7(ロクサンビル4F) | ☎03(3226)9371 |
| 中部本社 | 名古屋市熱田区尾頭町2-2 | ☎052(681)2230 |

全国10拠点をネットワーク

国内輸入事業者向け SSMS 運用支援開始

システコ・インターナショナル

システコ・インターナショナル(QMI JAPAN、東京都大田区)は、国内輸入事業者向けにISO/PAS28001をベースにしたサプライチェーンセキュリティシステム運用支援サービスの提供を開始。特に昨今、「食の安全」が脅かされる事件が多発していることを受け、食品輸入に携わる事業者に対する支援業務を強化するという。食品工場の内部をISO22000(HACCP)の手法で管理。以後の輸送に関しては、ISO/PAS28001をもとにしたサプライチェーンセキュリティマネジメント(SSMS)構築の支援を行う。同社の田村元社長は、「製造工程から輸送段階まで、一貫した安全確保を目指すもの」と説明。事業者の取り組み方として、同社長は「まず、現状のセキュリティレベルを把握することが大事」とし、「その上で、考えられるリスクを洗い出し、社内体制やシステムを変えていく」と説明。また、先ごろ起こった中国の冷凍食品問題を挙げ、「トレーサビリティがしっかりとしていれば、原因はすぐに分かったはず。責任の所在を明確にするためにも、食品輸入にかかわる事業者にとって、サプライチェーンセキュリティマネジメントシステムの確立は急務」と力説する。

メニューとしては、セミナーの開催やセキュリティ要員の養成、マネジメントシステムの構築支援などを予定。なお、対米輸出を行っている事業者向けには、OIT PAT運用支援プログラムを提供している。詳細は同社HP、<http://www.qmi-japan.com/>

(村上千秋)